

月刊 いっぽ

vol. 48

2020年3月号

denken

いしてるコーナー（ICT）

～「脱獄 아이폰」と「チートアプリ」～

新着情報

今月号は、小学校プログラミング教育の手引「第三版」についてご紹介します。

文部科学省が2月18日に、「小学校プログラミング教育の手引」を改訂し、第三版がWebサイトに公開されました。

主な改訂内容は、以下の通りです。

- ・総合的な学習の時間において、「プログラミングが社会でどう活用されているか」に焦点を当て、企業と連携しながら行う指導例の追加。
- ・総合的な学習の時間において、プログラミングを体験する際、「探究的な学習の過程に適切に位置付くようにする」ことについての説明を充実。
- ・ICT環境・教材の整備の必要性や留意事項について記載。
- ・研修の必要性や留意事項について記載。

小学校のプログラミング教育の実施に向けての準備や実践などに役立つと思われます。

- 小学校プログラミング教育の手引(第三版) (文部科学省)
https://www.mext.go.jp/content/20200218_mxt_jogai02-100003171_002.pdf

近年、スマホでゲームをするのが当たり前になってきています。スマホゲームに関する犯罪（不正行為）も増えてきています。

米アップルのスマートフォン「iPhone」のプログラムを改変し、スマホ用ゲームで不正行為を可能にする「チートアプリ」を組み込んだスマホを販売したとして、京都府警サイバー犯罪対策課と下京署は、商標法違反の疑いで、兵庫県19歳の少年を逮捕していたことが報道されています。

このチートアプリを組み込むために改造したスマホは「脱獄 아이폰」と呼ばれ、ゲームで課金を行わずキャラクターを強化したり、アイテムを入手したりできることから、会員制交流サイト（SNS）などで違法販売が横行しているようです。

★今日の一言★

私は子どものころから、親の影響でカンフー映画をよく見ていました。最近、特に気に入っている映画が「イップマン」シリーズです。イップマンとは実在していた人物で、かの有名な「ブルースリー」の師匠にあたる人物です。イップマンは詠春拳という武術の達人で、その生涯を映画にしています。その「イップマン」シリーズが「イップマン序章」から始まり、「イップマン葉問」「イップマン継承」と続き、いよいよ「イップマン完結」と最終章を迎えます。

日本公開日が2020年5月8日（金）となっていますので、ご興味のある方は、映画館に足を運んでみてはいかがでしょうか。

3月2日（月）

直日
泉田デンケン
高伸